

# お知らせ

## 市内20調査区で 住宅統計調査

住宅統計調査は、五年ごとにその年の十月一日現在で実施されている国の指定統計調査です。

この調査は、住宅に困っている世帯かどのくらいあつて、それはどの地域に多いか、また住宅の規模や構造、設備、宅地などによって世帯の居住状況はどのように変つてきているかなどを明らかにする。

調査の範囲は、総理府統計局が全国の国勢調査区の中から、人口規模によって、約七万調査区を抽出して調査を行なうもので、栃尾市は次の二十調査区が指定になりました。該当調査区内の各世帯に、後日調査員が調査にうかがいますので、調査にご協力くださるようお願いいたします。

**指定調査区**

檜原の北部・原の南西部・二ツ郷屋全部・塩新町全部・滝ノ口全部・小向の東部・菅畑の北部・泉の北部・東町の北部・東町の東部・旭町(県道東側)・旭町(県道西側)

- 栃尾市職員を次のとおり募集します。希望者は、市企画調査課へ手続きをしてください。
- 1 採用予定人員
  - 2 受験資格
    - ①男子に限る。
    - ②日本国籍を有する者
    - ③高等学校を昭和四十四年三月卒業見込みの者
    - ④昭和二十四年四月二日から昭和二十六年四月一日までに生れた者
    - ⑤通勤可能な範囲で栃尾市に住所がある者
  - 3 受付期間
 

昭和四十三年九月十六日(月曜日)から昭和四十三年九月三十日(月曜日)まで、平日は午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は正午まで受け付けます。
  - 4 第一次試験
 

十月十三日(日)一般教養試験(国語、数学、社会、作文)
  - 5 第二次試験
 

十一月上旬、口述試験と身体検査

### 市職員を募集

側の一部)・一之渡戸の北部・新町(県道東側の一部)・大野(西谷川の東側)・北荷頃の南西部・吹谷の東部・下米伝全部・西中野俣の北東部

市消防署は、さる九日公民館(旧市役所あと)の一部に移転を完了し、十日から仮庁舎で執務を行なっています。

これは、現在の消防庁舎は老朽のうえ、手ぎまになつたので、近く鉄筋三階建てで改築するため移転したものです。新庁舎が完成する(第一次試験合格者について)提出書類

- ①受験申込書(市企画調査課にあります)
- ②写真(上半身脱帽正面、名刺判)
- ③履歴書(正取のもの)、卒業証明書、成績証明書、健康診断書(保健所発行のものに限る。)
- ④その他

この採用試験について不明のこととは市役所企画調査課(電話二二一五番)へお問い合わせください。

### 消防署が 公民館に移転

### 九月定例市議会 二十四日に招集

九月定例市議会が、きたる九月二十四日市役所議場に招集される予定です。

会議日程などくわしいことは、議会運営委員会を開いて決定されますが、市長から提案が予定されているおもしろな議案は次のとおりです。

- ▼一般会計、企業会計など補正予算
- ▼教育委員の選任
- ▼固定資産評価審査委員の選任などです。

### 損保協会が 交通事故相談を開設

栃尾市損害保険協会では、市民の交通事故相談に応じるため、毎月次により相談所を開設しています。希望者はご利用ください。

**日時** 毎月第二火曜日 午後二時から午後三時まで。

**場所** 栃尾商工会内

人	
(7月末現在)	
世帯数	7,673
男	17,306
女	18,771
計	36,077

### 今月の市税

▷ 国民健康保険税  
▷ 国民年金

**納期 9月30日**

### 行政相談日

▽とき 九月二十四日  
午前十時から  
午後三時まで

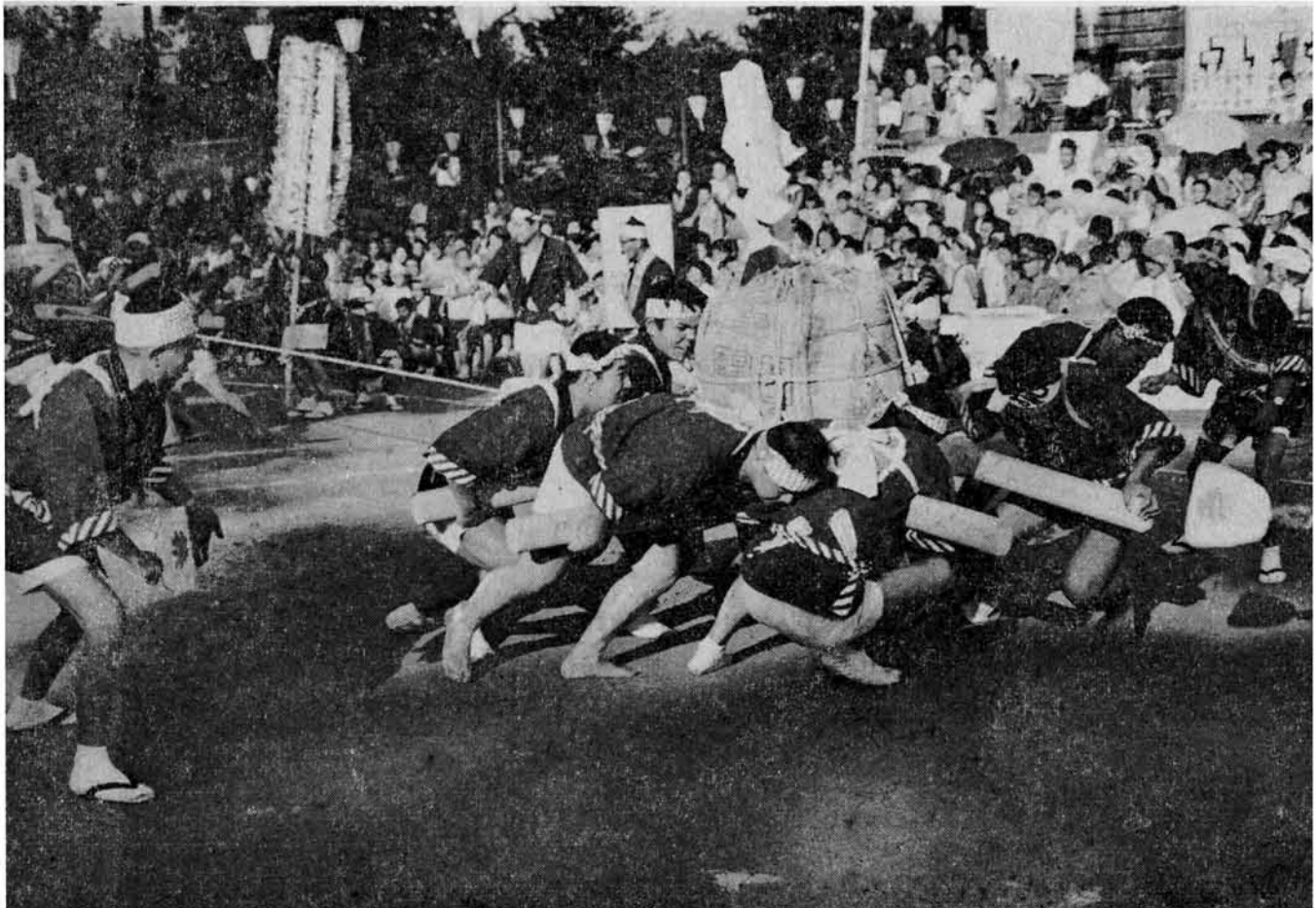
▽ところ 市役所市民相談室

なんでも気軽に相談ください

# とちお

編集と発行 新潟県栃尾市役所  
電話 (02585) 2-2151

とちお一四一四号 昭和四十三年九月十日発行  
毎月十日一回発行(定価一部四円)  
昭和三十三年二月二十日第三種郵便物認可



14回目を迎えた「繊維まつり」が、さる8月27日盛大に行なわれました。まつりの呼びものである「樽みこし」は町内チーム11と特別参加3チームが出場、市あげてのまつりとあつて、市役所職員も特別参加しました。各チーム思い思いのハヤシで町内をねり歩いたあと、午後3時に秋葉公園に集合し、恒例の樽みこし綱引き大会が行なわれました。これを見ようと集った観客は5千人という、かつてない盛況さでした。

この繊維まつりは、織物の町栃尾の発展を祝って戦後生まれたまつりです。市の基幹産業である織物産業は、年産140億円に達し、昭和46年度200億円達成を旨として、昨年からは繊維構造改善事業が進められており、年々20億円近い伸びを示すなど益々その発展が期待されています。

# 43,9

No. 141

〔写真は、たるみこし綱引き大会〕



# 一日一円であなたを守る交通共済

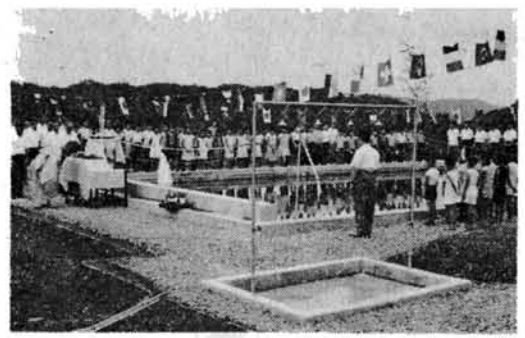
## 家族ぐるみで加入しよう

市への加入者八千人——

交通事故に、いつ、どこであろうかわかりません。ことしのお盆中の交通事故はこれまでの最高の数字を示しています。この予測でない交通事故に備えて、一人一日一円の安い掛金で共済見舞金をうけられる、交通災害共済制度に一人のこらず加入しましょう。

九月一日から新潟県全域で実施された交通災害共済制度の加入者は、十六万一千人(七・七パーセント)と発表されていますが、この趣旨が徹底されていない面も多いことと考えられます。

一日一円で、全国どこで交通事故にあわれても見舞金が支給されますし、車を運転されるかたは、もちろん、出かせぎで他の府県に行かれるかたでも、住所が栃尾市に



〔写真は、りつばにできた簡易プール〕

## 簡易プールが完成

塩川小学校に簡易プールが建設され、さる八月十七日完成式が行なわれました。

塩川小学校の児童は、これまで近くを流れる塩谷川で水泳をしていましたが、災害復旧による河川改修によって水泳に適当なところがなくなつたため、水に親

あるかたは、栃尾市で加入し出かせぎされても、その効力は生かされていきますのでご心配はいりません。

また、冬期間にはいっても、今は昔と違って、ほとんど自動車等の交通が可能になっていきますので、冬期でも安心してはいられません。かわい子どもさんが学校に通う道中でもいつ事故にあうかわかりません。お互いに十分気を付け

## 秋の消防大演習

### 永年勤続者を表彰

あるかたは、栃尾市で加入し出かせぎされても、その効力は生かされていきますのでご心配はいりません。

また、冬期間にはいっても、今は昔と違って、ほとんど自動車等の交通が可能になっていきますので、冬期でも安心してはいられません。かわい子どもさんが学校に通う道中でもいつ事故にあうかわかりません。お互いに十分気を付け

また、市内消防団員約一、〇〇〇人を動員して、秋の消防大演習を行ないました。

消防車三台、可搬式消防ポンプ九台計十二台を配置、きびきびした動作でポンプ操法をグラウンドに演じたあと、市中央列進行を行ない、上谷内秋葉小路前で県係官の検閲をうけました。

このあと、永年勤続者や、無火災分団の表彰があり、火の用心を三唱し、無火災を誓って演習を終りました。

なお、表彰者は次のとおりです

- ▽日本消防協会会長章(精績) 第六分団長 渡辺悦男
- ▽消防庁長官章(二十年以上勤続) 佐野正重 外一名
- ▽市消防団長功績章 第十三分団 部長 仲野義一 外十八名
- ▽無火災表彰 第二分団(代表 齊藤忠一) 第九分団(同 増井文夫) 第十分団(同 酒井東一) 第十二分団(同 多田博)



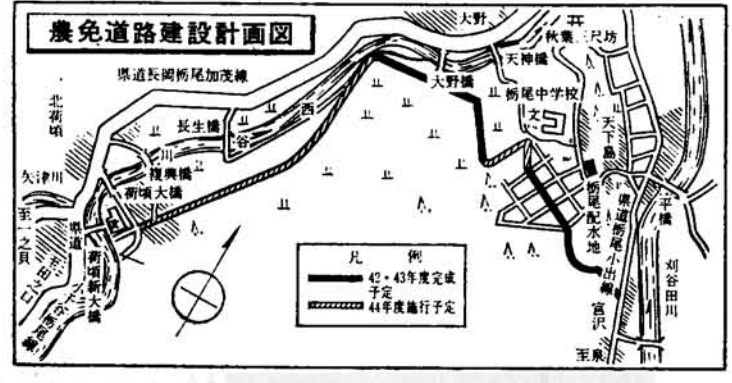
〔写真は、各分団が腕をききそうポンプ操法〕

## 北荷頃と宮沢を結ぶ

### 農免道路の建設進む

完成は四十四年度

市内北荷頃と宮沢を結ぶ農免道路の建設が進められています。この道路は、農業生産の近代化と流通の合理化のための産業道路で、正式には農林漁業用揮発油税身替農道と呼ばれるものです。工事費の約三分の二を国が負担し、



〔写真は、建設工事が進められている農免道路(宮沢地内)〕

残り三分の一は県と市が半分ずつ負担するもので、完成するまでに市は約九百万円を負担することになる予定です。

北荷頃から西谷川右岸の山をいり大野を通り、大野から上の原に上って宮沢に通じる全長三・五キロメートル、総工事費は五千三百万円の計画で、昭和四十二年に着手され、昭和四十四年度までの三ヶ年計画で、県が工事主体となる道路の事を進めているものです。

この道路が完成すると、農道としてはもちろん、市内の循環道路としてもたいへん便利になるわけです。

## 自衛官募集中

▼応募資格 満十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男子

▼身分・待遇 特別職の国家公務員で、二土初任給一六、一〇〇円ほか各種手当、賞与年三回、退職金制度あり。

▼特典 各種専門技術の取得、通学、通信教育可能

▼応募用紙は、市総務課にありませうから、気がるにおいでください

## 人権問題は ことしは国際人権年

### 擁護委員に相談しよう

ことしは、世界人権宣言が採択されてから二十周年目になります。国際連合では、これを記念して「国際人権年」と呼び、この一年間を通じて、人権の尊重、人権の保障の実現を目ざし活発な人権活動を行なうことにしています。

人権とは、人間が生れながらにしてもつ権利のことです。しかし人権は、それが尊重されているかぎりその重要性はなかなか意識されないで、奪われてからはじめてわかる性格のものでした。

このようなことから、憲法で保障されている、国民の基本的な人権を尊重し、その人権の保護にあたるため、人権擁護委員制度というものが、法務大臣から委嘱された有識者のかたがたがこの仕事をしています。そして、人権侵犯事件が発生すると、人権擁護委員や法務局は、これを受理し、調査をし、その内容により、最も適当と思われる処理をして人権を侵害された人の救済にあたっています

なお、栃尾市では稲田貞治郎(岩神)、浅野順久(吉水)、磯部滝太郎(森上)の三人のかたがたが擁護委員に委嘱されていますので、なにもお気軽にご相談ください。

## 明治百年 頌歌きまる

### 「のぞみあらたに」

明治百年記念事業のひとつとして、昨年来総理府が募集していた頌歌がきまりました。歌詞は一般から募集したもので、四、一三三点の中から、滝田常晴(若手県釜石市)作の「のぞみあらたに」が入選し、これを補作のうえ、外山雄三氏が作曲したものです。

なお、楽譜を希望のかたは、市役所企画調査課へご連絡ください

滝田常晴 作詞  
マート・ハロー 補作  
勝 承夫

1 光あり 誇りあり  
ここに百年 ふりかえる  
明治のあゆみ このくにの  
いやまず栄え うけつぎに  
さらに進まん われらわれら  
のぞみあらたに――

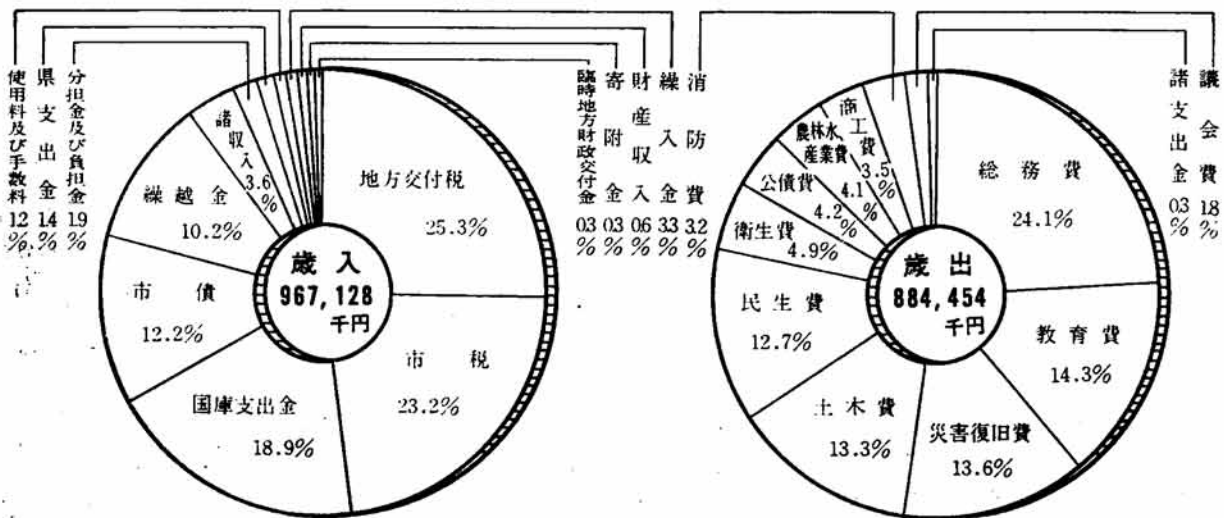
2 響きあり 応えあり  
ここに百年 たくまじき  
明治の力 たたえつつ  
試験をかさね 大いなる  
道を拓かん われらわれら  
つねに励みて――



# 財政事情のあらまし

## 昭和42年度決算(見込)の概要

歳入 967,128千円 歳出 884,454千円 差引 82,674千円 (内繰越明許費繰越額1,551千円)  
 歳入 967,128千円 歳出 884,454千円 差引 82,674千円 実質収支額 81,123千円



### 性質別歳出内訳 (単位千円)

区分	決算額	構成比	前年対比
人件費	169,377	19.2%	11.2%
物件費	102,257	11.6%	28.9%
維持補修費	10,468	1.2%	△ 51.0%
扶助費	85,952	9.7%	11.4%
補助費等	52,929	6.0%	△ 0.6%
公債費	37,714	4.3%	67.8%
積立金	16,702	1.9%	1458.0%
投資及び出資金	23,363	2.6%	37.2%
繰越金	10,095	1.1%	101.7%
普通建設事業	263,733	29.8%	12.5%
災害復旧事業	111,864	12.6%	△ 13.0%
計	884,454	100.0%	11.5%

### 42年度市税の徴収状況及び市民負担の状況

税目	調定済額	収入済額	収納率	人口1人当り (36,280)	1世帯当り (7,689)
市税	86,206	85,504	99.2%	2,376	11,211
固定資産税	81,607	78,583	96.3%	2,249	10,613
軽自動車税	6,044	5,901	97.6%	167	786
市町村たばこ消費税	27,888	27,888	100.0%	769	3,627
電気ガス税	26,270	26,270	100.0%	724	3,416
木材引取税	88	88	100.0%	2	14
入湯税	19	19	100.0%	1	2
旧法による税	308	39	12.7%	8	40
合計	228,430	224,292	98.2%	6,296	29,709
前年度	193,008	188,047	97.4%	5,290	25,349

### 市有財産の状況 (昭和42年度末現在)

区分	土地	建物	その他
公用財産 (庁舎等)	6,946.70	8,288.66	
公立学校	180,573.02	50,346.67	
公立病院	14,752.24	2,658.60	
公立児童センター	898.14	692.56	
公立保育所	9,464.40	480.35	
その他の施設	1,130.84	467.04	
小計	208,138.64	55,146.44	
普通財産	166,094.85	6,366.52	
有価証券(株券等)			9,273
計	381,180.19	69,801.62	9,273
基金			24,234
一般会計(財政調整基金等)			24,234
合計	381,180.19	69,801.62	33,507



〔昨年完成した東が丘市営住宅〕

### 告示第14号

栃尾市「財政状況」の公表に関する条例にもとずき昭和42年度下半期における本市の財政事情を次のとおり公表します。

昭和43年8月1日  
 栃尾市長 山井 龍三郎

### 42年度決算

## 健全財政を維持

### 繰越額は八千百万円

昭和四十二年年度決算(見込)から見た一年間の実績と市有財産の状況、主な事業の内訳、市債の現在高などそのあらましを公表してお知らせします。

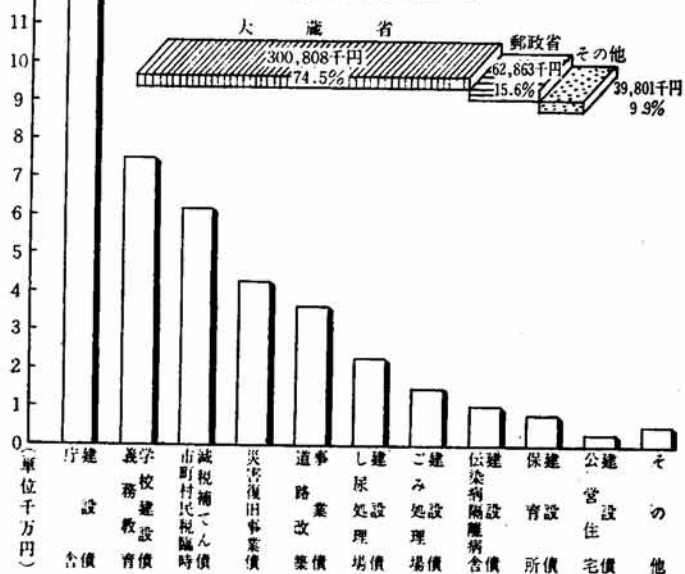
昭和四十二年年度決算(見込)では、納税成績が九八・二%(前年度九七・四%)と好転し、地方交付税、国庫補助金、市債など依存

財源も順調に確保され、経費の執行にあたりましては極力消費的経費の節減をはかり、事業費など投資的経費に充当することに努めました。

実質繰越額は、八千百万二千三百円ですが、単年度収支では一千七百四十一万二千円の赤字決算となっています。

また、経常収支の比率が六八・一%となり改善されています。豪雪による対策費の支出もありましたが、大きな災害がなかったことなどもあって、さいわい健全財政を維持することができました。財政運営の見通しについては、道路整備をはじめ、各種施設の整備などの事業費とともに義務的経費の増加が見込まれますので、財源確保に努め、効率的な執行をして健全な財政計画のもとに市民のみならずとも市づくりに努力しますからご協力をお願いします。

### 市債現在高の状況(昭和42年度末現在)



### 42年度起債事業とその借入状況 (単位千円)

事業名	事業費	左の財源内訳		
		国庫支出金	地方債	その他
市役所庁舎建設事業	95,174		64,000	31,174
保育所建設事業	14,540	6,830	3,000	4,710
除雪機械整備事業	5,305	1,000	1,000	3,305
市道舗装改良事業	18,773		15,200	3,573
公営住宅建設事業	14,540	1,500	3,000	10,040
橋梁整備事業	3,787		3,000	787
小学校校舎敷地整備事業	3,705		3,000	705
災害復旧事業費	111,864	88,361	5,600	12,102
へき地教員住宅建設事業	3,335	1,341	1,500	494
市町村民院臨時施設補てん債	14,100		14,100	
計	285,124	99,032	113,400	66,891

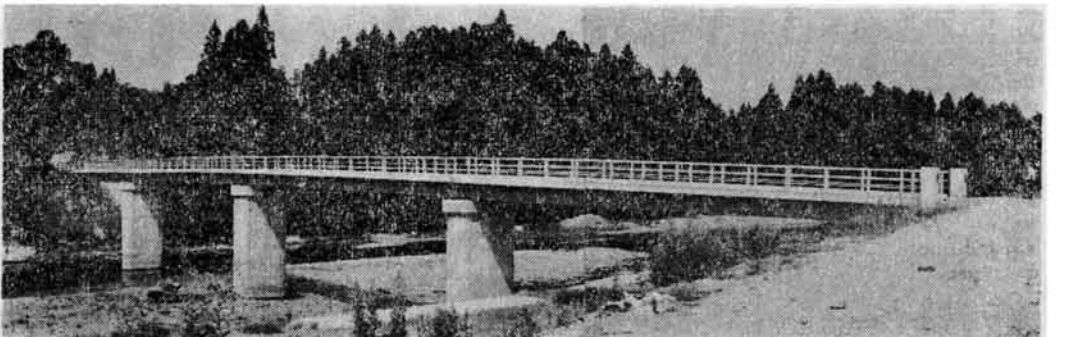
### 42年度特別会計決算の状況 (単位千円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	170,653	152,125	18,528
伝染病院	3,603	1,657	1,946

### 42年度企業会計決算の状況 (単位千円)

会計名	事業収益	事業費用	差引
上水道事業	29,283	19,517	9,766
ガス事業	40,613	34,185	6,428

災害復旧事業で三月末完成した鴉ヶ島橋、全長八二メートルで市内の橋の中では一番長い橋です。





# 暮らしのメモ



これから秋、冬に向って、秋、冬物の衣類のことで、あれもほしい、これもそろえたいと思ってい

## 繊維の常識

### 夏物から秋・冬物へ

秋、冬に向って、秋、冬物の衣類のことで、あれもほしい、これもそろえたいと思ってい

## 稲刈の適期は穂の成熟期間

稲穂もこがね色に実り、ことし大豊作のようです。最近、米の生産が増大し、消費者から米質の



農事

れて遅速を生じますが、極早生は出穂後三十日、三十五日、早生は三十五日、三十七日、中生は四十

## 西中野 侯地区 キャンプ場を造る

### 「とどの森」を観光開発

西中野侯地区では、このほど青少年の健全育成と観光を兼ねたキャンプ場を「とどの森」に造成しました。

キャンプ場は、面積約三千平方メートルで「とどの森」の向いの小高い雑木林です。中央入口の奥にキャンプファイヤー場があり、周囲は部落のともしびさえも見えずキャンプには最適で、テントも三十張くらい設置することができ



「西中野侯地区が造成したとどの森キャンプ場」

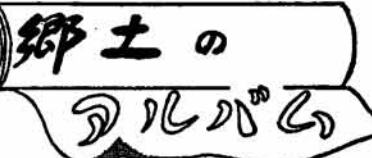
ベンジンなどでふき、さらに霧ふきをして、アイロンをかけておく

## 秋の味覚

アジ、サンマ、イカなど秋の魚のおいしい季節です。野菜類も豊富に出まわりますが

## 戊辰戦争と栃尾

これに対する東軍は会津、桑名、米沢、庄内、仙台、山形、天童、村上、村松、三根山、新発田の各藩の連合軍と、水戸の残党、長岡藩を加えてもわずか五千という兵力では、戦う前から勝敗はわかっていたようなものでした。しかし



原の善昌寺十七世恵俊和尚の弟(名不詳)も十六才で戦いに参加し、八十里峠で戦死、更に米沢藩士神田五良次も十七才で出陣、戦死して

## 運動会盛大に終る 西谷四地区婦人会

日ごろ家事や勤めに追われている婦人が、体育大会を通じて地域婦人の親睦を図ろうと第十回西谷四地区婦人会運動会が、さる八月四日荷頃

## 夏季文芸の入選作決まる 短歌など二十一編

昭和四十三年夏季文芸作品を市民のみなさんから募集した結果、短歌二十三首、俳句四十六首、川柳二十首の応募がありました。

西中野侯 林 キク 小夜ふけの よなべ終りて 消燈せし 窓辺にひとつ 螢 はひかる 北荷頃 外山 好

地位 稲のどき ほめて除草機 洗いおり 栃堀 山本 梅月 人位 青田に出 風のすずしき

## 新成人講座・市民大学講座を開講

きたる九月十五日午後一時三十分から市役所で、来年度の成人式該当者を対象に成人教育講座を行います。また、午後二時から市民大学講座講演「生物化学というも

森上 磯部 直司 夕映えの 果守の峰に影 おとす 行方定めぬ 雲の一片 大川戸 小林 弥寿

地位 新聞の チラシで盆を知 らされる 繁窪 小林 仙次 人位 海山と ママてんこの

佳作 夕映えの 果守の峰に影 おとす 行方定めぬ 雲の一片 大川戸 小林 弥寿

佳作 早苗とる 乙女の笠に 蝶の舞う 森上 磯部 直司 佳作 五十年 糸ひく暮し ほうしぜみ 栃堀 椿 ワカ